

2014年（平成26年度）複数年サイクル点検評価レポート【施策評価】

分野名	Ⅱ-4(2) 健康で安心して暮らせる社会の構築（良好な水環境を確保するために）	施策 No.	21	施策名	水質汚濁負荷量の削減
-----	---	--------	----	-----	------------

目的、内容	生活排水の100%適正処理を目指した生活排水処理対策の促進 ・下水道の整備や下水道への接続を促進するとともに、下水道の高度処理化、合流式下水道の改善を推進 ・下水道が整備されない地域では、合併処理浄化槽等の普及促進や、汚濁削減の府民啓発などの生活排水対策を推進 COD、窒素、リンの総量削減計画に基づく総量規制など工場、事業場排水の規制・指導を、市町村と連携のもと確実に推進 2020年目標：人と水がふれあえ、水道水源となりうる水質を目指し、水環境をさらに改善する。 BOD（生物化学的酸素要求量）3mg/L以下（環境保全目標のB類型）を満たす河川の割合を8割にする。				
副次的効果、外部効果等					
関係法令、行政計画等	水質汚濁防止法、府生活環境の保全等に関する条例：工場、事業場排水の規制 下水道法、21世紀の大阪府下水道整備基本計画（Rose Plan） 浄化槽法 第9次大阪地域公害防止計画 大阪府生活排水対策推進要綱、大阪府生活排水処理計画整備指針（2012年度～）、市町村生活排水処理計画 生活排水対策推進計画（水質汚濁防止法に基づく生活排水対策重点地域：13市において策定）				
国等の政策、社会情勢等	ふっ素、ほう素、硝酸性窒素等 新暫定排出基準値の適用（2013年7月）				
施策実施に要したコスト（職員人件費を除く）	事業のコスト（千円）	2011年度（決算額）	2012年度（決算額）	2013年度（決算見込額）	
	環境目的の本施策が主たる目的であるもの	26,679,353	28,214,064	30,904,964	
	事業費の本施策が従たる目的であるもの	18,880	22,245	21,448	
	環境以外の目的を含む事業費	0	0	0	
取組指標及び実績（施策効果の定量評価）	名称	把握方法	実績		
	① 生活排水適正処理率	大阪府環境白書掲載データ	93.3%（2010年度）、93.7%（11年度）、94.1%（12年度）		
	② 規制対象事業所への立入検査の件数	大阪府環境白書掲載データ	852件（2012年度）、864件（13年度）		
	③ BOD（生物化学的酸素要求量）3mg/L以下（環境保全目標のB類型）を満たす河川の割合	大阪府環境白書掲載データ	67.9%（2011年度）、74.1%（12年度）、71.6%（13年度）		
工程表の進捗状況	工程名	進捗状況*	主な事業の名称	事業の実施状況	
	総量削減計画/総量規制（第7次計画に基づく総量削減）	☆☆	総量削減計画の策定及び進行管理	第7次総量削減計画（2012年2月策定、目標2014年度）：COD、窒素含有量、リン含有量の発生源別の削減目標を設定 2011年度 COD 65t/日、T-N 62t/日、T-P 3.8t/日 2012年度 COD 62t/日、T-N 59t/日、T-P 3.7t/日 発生負荷量は減少傾向	
	工場等固定発生源対策				
	法・条例による排出基準の遵守指導・規制（新たな知見に基づく項目・規制値の見直しを含む）	☆☆	水質汚濁防止規制指導事業	届出指導・審査、立入検査による改善指導等 サンプル採取・分析の実施	
	事業者による自主的な負荷削減への取組みの促進	☆☆	化学物質対策推進事業	事業者に対する排出削減の適正管理の指導助言 公共用水域への化学物質排出量：0.65千t（2011年度）、0.65千t（12年度）	
	生活排水対策事業				
	下水道の促進	☆☆	流域下水道事業の推進	流域下水道の幹線管渠、ポンプ場、水みらいセンター（下水処理場）の整備を推進 2011年度：今池水みらいC処理施設運転開始 2012年度：北部水みらいC処理施設運転開始 2013年度：狭山水みらいC処理施設運転開始、寝屋川北部流域の増補幹線の単独貯留	
	合併処理浄化槽の整備促進	☆☆	浄化槽整備事業の推進	個人または市町村への補助金の交付（単位：基） 個人設置型：125（2011年度）、95（12年度）、67（13年度） 市町村設置型：16（2011年度）、57（12年度）、120（13年度）	
	農業集落排水施設等の普及の促進	☆☆	農業集落排水施設	4地区（能勢町2地区、岸和田市2地区）で供用（2013年度末）	
			漁業集落排水施設	1地区（岬町）において2009年度から全施設供用	
	（定義なし）	☆☆	生活排水対策の促進	大阪府生活排水対策推進会議の運営 「大阪府生活排水対策推進月間」（2月）を中心にイベントや街頭啓発を実施 啓発実施回数：10回（2012年度）、12回（13年度）	
	下水道の整備促進				
	下水道高度処理の推進	☆☆	流域下水道事業の推進	水みらいセンターにて窒素・リン等を除去する高度な水処理施設を整備	
	合流式下水道の改善	☆☆	流域下水道事業の推進	水みらいセンターとポンプ場にて合流式下水道の改善を実施 2011年度：小阪ポンプ場 2012年度：穂積ポンプ場・深野北ポンプ場 2013年度：中央水みらいC 雨水滞水池・太平ポンプ場雨水貯留施設	

※進捗状況：☆☆☆計画以上の進捗／☆☆計画どおり／☆計画以下の進捗／△計画とは異なる事業内容で進捗			
評価		評価	理由等
	施策目的の達成状況	BOD 濃度の目標達成は見込める	BOD 濃度の達成率は 71.6%であり、年変動はあるものの概ね改善傾向。今後も目標達成に向け、取組みを推進。
	事業・工程の進捗状況	計画どおり進捗	
計画見直し又は改善事項		見直し・改善点の有無	見直し・改善点の内容等
	目標	無	
	施策の方向・主な施策	無	
	工程表	無	
	その他の改善事項	無	
関係課室	環境管理室、健康医療部環境衛生課、都市整備部		

環境総合計画部会委員による点検（所見）	点検評価手法の適正さについて	評価結果について	計画の見直し又は改善方針について
	点検評価の手続きについては、概ね妥当である。	評価については、概ね妥当である。	見直し・改善の方針については、概ね妥当である。